

「里づくり通信」2022年3月

■3月9日（水）に本別町本別地区の意見交換会（オンライン）を行いました。

本別町本別地区で活動をしている「ほんべつ☆うきうき未来らぼ」は、20代～70代までの農業、飲食業、建設業、宿泊業、介護職、教職員、役場職員、サイクリストなど幅広い分野の多様なスキルを持った30名以上の男女が、5つの「らぼ」に分かれて町づくりを行う団体です。

意見交換会では、活動計画や、活動メンバーに新規加入者を受け入れる際の留意点、コロナ禍でもモチベーションを下げないコツなどについて意見交換が行われました。個性豊かな5つの「らぼ」が取り組む町づくりをふる水事業で支援していきます。



■3月23日（水）に令和3年度（2021年度）第2回北海道中山間ふるさと・水と土保全対策委員会を開催しました。

3月23日（水）、北海道中山間ふるさと・水と土保全対策委員会を開催しました。

次年度の事業計画や地域活動支援地区の活動状況、新規に採択した洞爺湖町財田地区の概要などを報告し、委員の皆様からは、活動の方向性や活動内容に関して御意見をいただきました。



■ふる水事業担当職員に関するお知らせ

2022年3月31日付けで活性化担当課長の岩田正敏と担当の文六辰泰が異動、主査（ふるさと基金）の成田伸枝が退職することとなりましたので、一言ご挨拶申し上げます。後任につきましては、4月号にてお知らせします。

<岩田正敏から一言>

指導員の皆様には、ふる水を担当させていただきました2年間、大変お世話になりました。コロナ禍により、現地研修会や地域活動地区の意見交換等が中止やリモートでの開催になるなど、直接ご意見を聞く機会が少なかったのが心残りではありますが、貴重な体験をさせていただきました。

今後とも、本事業が皆様の取組みをサポートできる事業となり、指導員の輪が全道に広がることで、より地域が元気となりますよう皆様のご活躍を祈念しております。

<成田伸枝から一言>

2年間、人と人の直接的な交流がはばかられ、計画どおりに事業が実施できない中、少ない機会ではございましたが、それぞれの地域で活躍される指導員の皆様、地域活動支援事業地区の活動団体の皆様と直接お会いし、様々なお話を伺い、活動の一端に触れることが出来たことは、大変貴重な経験となりました。また、ふる水委員会委員の皆様、振興局御担当の皆様、大変お世話になりました。この場をお借りして皆様に感謝申し上げます。

<丈六辰泰から一言>

2019年4月1日から担当させていただきました。1年目は、現地研修や各地区でのブロックミーティング、地域づくり研修会など色々な研修で指導員の皆様と交流させていただきましたが、2年目・3年目はコロナの影響でそのような機会に恵まれなかったことが残念です。

本業がありながら、地域活動の中心を担うことは大変だと存じますが、引き続き地域活動に取り組みますとともにふる水事業にもご協力くださいますようお願いいたします。3年間、お世話になり大変ありがとうございました。

■ ■ ■ お知らせ ■ ■ ■

令和3年度(2021年度)第2回北海道指導員会幹事会を書面開催しましたので、開催結果についてお知らせします。

●指導員会幹事について

指導員会幹事はブロックごとに選出することになっていますが、コロナ禍で集まる場が持てなかったため、引き続き幹事をお引き受けいただけないかお願いしました。結果、2022年3月末で任期を迎えられる3名のうち、高野幹事(道北・小平町)と服部副会長(道東・鶴居村)は再任、外山幹事(道央・雨竜町)は退任されることとなりました。

現時点での2022年度の幹事会名簿は下記のとおりです。外山幹事の後任については、令和4年度(2022年度)第1回幹事会で幹事の皆様と相談しながら決めることとします。

ブロック	振興局・市町村	氏名	幹事任期
道央	石狩 石狩市	阿岸 哲広	～R6.3.31
	日高 日高町	田中 義光	～R5.3.31
道南	渡島 八雲町	小林 石男	～R6.3.31
	檜山 上ノ国町	吉見 俊彦	～R5.3.31
道北	上川 南富良野町	岩永 かずえ	～R5.3.31
	上川 当麻町	小野寺 孝一	～R6.3.31
	留萌 小平町	高野 幸子	～R7.3.31
道東	オホーツク 北見市	馬淵 陽子	～R6.3.31
	十勝 鹿追町	高橋 貴子	～R5.3.31
	釧路 鶴居村	服部 政人	～R7.3.31

●研修スケジュールについて

現地研修については2年間開催出来ておりませんが、指導員同士の交流の場が必要であり、感染対策を徹底して実施するべきとの意見が多かったため、今年度の予定をスライドさせて開催することになりました。地域づくり研修会・指導員会は例年どおり2月中旬を予定しています。振興局・ブロック別会議については、幹事と振興局担当者、ブロックで開催時期、内容を検討します。

現地研修(道北)	7月上中旬(留萌管内)
現地研修(道南)	10月中下旬(渡島管内)
地域づくり研修会	2月 中旬
指導員会	2月 中旬
振興局・ブロック別会議(道央)	未定
振興局・ブロック別会議(道南)	未定
振興局・ブロック別会議(道北)	未定
振興局・ブロック別会議(道東)	未定

●指導員が企画する講演会について

指導員の方から、「指導員が講演を企画した場合の講師への謝金や会場代をふる水事業で負担してもらえないか。また、ZOOMの有償アカウントの使用環境を用意してもらえないか。」というご意見をいただきました。

＜指導員が企画する講演について＞

(総合)振興局が主催者となれば講師謝金等の経費の支出が可能です。講演会を企画・実施したい場合は、ブロックの幹事を通じて(総合)振興局にご提案いただき、振興局・ブロック別会議として位置づけていただくようお願いいたします。「振興局・ブロック別会議」の位置づけとなるため、指導員の資質向上につながる内容である必要があります。指導員個人の活動に対する助成ではないことを御理解くださいますようお願いいたします。

なお、振興局・ブロック別会議は開催回数に制限はありません。また、ブロック単位でも振興局単位でも開催できることになっています。

＜Zoomの使用環境について＞

道の有償アカウントは、道(振興局)が主催する、道(振興局)のPC等を使用するなど、使用条件があり、数に限りもありますが、(総合)振興局主催と位置づけていただければ、使用可能です。指導員活動のために有償アカウントを新規に開設することは難しいことをご了承願います。

毎月末発行の「里づくり通信」では、皆様からの記事の提供を随時お待ちしております!

「指導員同士でこんな情報を共有したい」、「活動について、知ってもらいたい」など情報発信に御利用ください!また、新型コロナウイルス対策で注目された新しいコミュニケーションツールを使ったWebセミナーやZoomミーティングなどの呼びかけも大丈夫です。関心の高いテーマに絞った実施が可能です。何かありましたらお気軽にメール・FAX・電話等で御連絡ください。

連絡先(担当:文六)

メール: jouroku.tatsuhiko@pref.hokkaido.lg.jp

FAX: 011-232-0027

電話: (代表) 011-231-4111 (内線) 27-877